

企画展

安部朱美



人形とたどる昭和100年・戦後80年



安部朱美「青空教室」(部分)/昭和館蔵

2025 7/12^土-10/5^日

第10回 安来市平和のつどい 関連事業

開館時間/9:00-16:30 (入館は16:00まで)

休館日/毎週火曜日休館(祝日の場合は翌日)*9/23開館、9/24振替休館

入館料/一般1,100円(900円)、高校生・大学生550円(450円)、

中学生以下無料 ※()内は団体料金20名以上

*身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者手帳をお持ちの方、
及びその付き添いの方1名は無料。

主催/安来市、安来市教育委員会、安来市加納美術館、BSS山陰放送 協力/昭和館
後援/安来市文化協会、広瀬町文化協会、山陰中央新報社、中国新聞社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、朝日新聞松江総局、
毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、TSKさんいん中央テレビ、日本海テレビ、山陰ケーブルビジョン、中海テレビ、
エフエム山陰、DARAZ FM、エフエムいずも

同時開催

かんらい
加納莞蕾展

「今こそ一世界の平和を」



平和を願い続ける美術館
安来市加納美術館
YASUGI KANO MUSEUM of ART

〒692-0623 島根県安来市広瀬町布部345-27
Tel:0854-36-0880 <https://www.art-kano.jp>
E-mail: info@yasugi-kano-museum.com



かんらいき
莞蕾忌
特別イベント

8月15日は、平和を願って活動した画家・加納莞蕾の命日です。
終戦記念日とも重なるこの日、平和についてみんなで
考える日にしませんか?

入場無料



米子市の実力派
人気ゴスペルグループが
やってくる! ♪

8月15日(金) ※当日は入館料無料

13時30分~(13時開場) 会場/布部交流センター
(美術館となり)

プログラム
・子どもたちの朗読
・ゴスペルオーブ ライブコンサート
「歌でたどる昭和100年・戦後80年」

ゴスペルオーブ

山陰を中心に、県外など各地で演奏活動を行い活躍中。

昭和100年
・
戦後80年
特別イベント

下垣真希 歌とトークでつづる
平和コンサート

入場無料

9月28日(日) 13時30分~15時(13時開場) 会場/布部交流センター(美術館となり)



浜田市生まれのソプラノ歌手、
下垣真希さんのビロードのような歌声を
お楽しみください。
心に響く、なつかしい曲がたくさん。

演奏曲目

♪ ふるさと ♪ あゝモンテナルパの夜は更けて
♪ 長崎の鐘 ♪ 千の風になって
♪ アメイジング・グレイス

下垣 真希

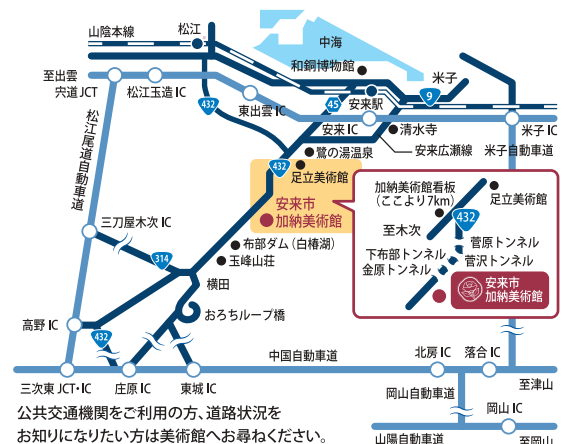
島根県浜田市生まれ。愛知県立芸術大学卒業後、ドイツ・ケルン国立音楽大学に入学し、
ドイツ国家音楽教授資格を取得。
原爆の犠牲となった叔父が「長崎の鐘」の原作者・永井隆博士宅に下宿していたことや、
東西に分断された西ドイツで暮らしたことなどから、長年にわたり歌と語りで命と平和の
尊さを伝え続けている。



平和を願い続ける美術館
安来市加納美術館
YASUGI KANO MUSEUM of ART



〒692-0623 島根県安来市広瀬町布部345-27
Tel:0854-36-0880 <https://www.art-kano.jp>
E-mail: info@yasugi-kano-museum.com



人形とたどる昭和100年・戦後80年

平和を願い続ける安来市加納美術館は、昭和100年・戦後80年の記念の年にあたり、鳥取県米子市在住の人形作家安部朱美さんの人形とともに激動の時代をたどる展覧会を開催します。

安部さんは、1981年から独自の手法で人形を創り続けてきました。清楚で穏やかな人形は、人々の心に響き、多くの人々に支持されてきました。

来場された皆さまが、作品から様々な「思いやり」、「愛」、「つながり」、それに「平和」を感じ取って、何かを見つけてくださったなら幸いです。

第1章

昭和が始まった

— みんな、笑ってたよ



上「唄声は浜辺に響いて」／下「出席をとります」

第2章

戦争の時代

— みんな、がんばったよ



「青空教室」(部分)

安部朱美

- 1950年 鳥取県西伯町(現南都町)で生まれる。
- 1981年 模索しながら独自の技法で創作粘土人形を始める。
- 1999年 南部町総合福祉総合センターにブロンズ像「絆・明日への詩」設置。
- 2002年 国民文化祭(鳥取)実行委員長賞。
- 2007年 宝鏡寺門跡人形展 50周年記念公募展「大賞」。
- 2010年 「安部朱美創作人形 昭和の家族〜きずな、伝えるところ」実行委員会による全国巡回展開催。国民読書年ポスターに起用される。
- 2015年 臨濟宗大本山円覚寺に「坐禅」人形8体奉納。
- 2019年 「日本・オーストリア国交樹立150周年記念国際平和美術展(ウィーン・シェーンブルン宮殿)」。令和元年度鳥取県文化功労賞。フィリピンのモンテナルバ博物館に「平和への祈り」が収蔵される。

第3章

新しい日本

— みんな、豊かになったよ



上「新しい家族の誕生」／下「負けるもんか」

第4章

未来に向かって

— もう、泣きたくない



右上「この子らに報復の銃など持たせたくない」
右下「平和っていつくるの」
左上「兄ちゃんが守ってやる」
(撮影：福島多暉夫氏)

美術館講座(全4回)

莞菴を知ろう

戦後80年

平和を求め続けた画家・加納莞菴について
もっと深く知りたい方に！

時代背景や莞菴の人柄も含めてお話します。質疑応答やディスカッションの時間もたっぷり。

8月2日(土)「村長は何をする人? 村長としての莞菴」
9月6日(土)「戦後80年—今、莞菴が生きていたら...」

各回午前10時～11時30分

会場／布部交流センター(美術館となり)

講師／加納佳世子(当館名誉館長)

参加料／無料 ※要予約(開催日の前日までにお申し込みください。)

たくさんのイベントを用意して
お待ちしております



◆安部朱美さんトークイベント&サイン会

8月3日(日)

13時30分～15時(13時開場)

会場／布部交流センター(美術館となり)

入場料／無料

◆安部朱美さんによるギャラリートーク

8月24日(日)、9月23日(祝・火)

①11時～ ②13時30分～

◆学芸員によるギャラリートーク

8月10日(日)、10月5日(日)

①11時～ ②13時30分～

◆アート de トーク(対話型鑑賞)

7月27日(日)

①11時～ ②13時30分～

ファシリテーター／春日美由紀

(Art&CommunicationLab. うるとらまりん)

一つの作品をみながら感じたこと、気づいたことなどを
参加者みなでおしゃべりしながら鑑賞します。

人気企画! 名碗を愉しむ会



収蔵品の抹茶碗を間近に鑑賞。

茶室「如水庵」で和みのひと時を。

7月20日(日)、9月21日(日)

①10時30分～11時30分

②13時30分～14時30分

定員／各5名

料金／2,000円(美術館入館料は別途)

※要予約(開催日の3日前までにお申し込みください。)



加藤土師萌
「お里に沓茶碗」

●展覧会ご鑑賞後は・・・

レストラン
やまや

営業時間 11時～

ラストオーダー 14時

ご予約／0854-36-0880(美術館と共通)

美術館別館に併設。

展覧会ご鑑賞後のお食事にぜひご利用く
ださい。お弁当の予約も承っております。



詳しくはホームページをチェック、またはお気軽に美術館までお問い合わせください。